



なばり

2011年(平成23年) 8月28日発行

主 内容

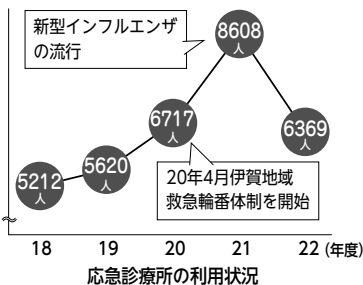
- 2……名張市史だより
- 3……ひまわり、かがやき催物、リバーナホール催物
- 4……二次救急実施病院、国津の杜の行事、救急医療週間講演会

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

現在、伊賀地域の3病院が連携を図りながら、二次救急医療に対応していますが、医師不足などにより、これを維持することが困難になっています。このため、市では、医療従事者の処遇改善や医療機器の整備など魅力ある病院づくり、関係大学への働きかけなど医師確保に取り組んでいます。市民の皆さんには、地域医療を守るために一次救急と二次救急のすみ分けにご理解いただき、軽症の場合はかかりつけ医や応急診療所を受診いただくようご協力いただいていることから応急診療所の利用者は増加傾向にあります。今号では、毎夜間と休日昼間に一次救急を担当する応急診療所に



地域医療を支える 応急診療所 vol.1



スポットを当て、管理者である名賀医師会会長矢倉政則さんに応急診療所の役割や取り組みなどについてお話を伺いました。

☎ 地域医療室 ☎ 63・6970

応急診療所を充実させ、地域医療体制を守りたい

伊賀地域の救急医療を守っていくためには、かかりつけ医や応急診療所が軽症患者に対応する「一次救急」と市立病院などが重症患者に対応する「二次救急」の役割分担が不可欠です。軽症の患者の多くが「二次救急」へかかると、「二次救急」はパンクしてしまいます。もし「二次救急」が機能しなくなると「一次救急」もやっつけられません。

名賀医師会では、平成22年4月から、応急診療所の休日夜間の受付時間を午後11時まで延長したり、救急車の受け入れを積極的に行ったりする中で、二次救急病院の負担軽減を図り、伊賀地域の救急医療体制を守ろうとしています。



名賀医師会
会長 矢倉 政則さん

応急診療所の重要な役割の一つは、一晩様子を見ていいのか、すぐに二次救急へ搬送すべきなのかをトリアージ(選別)することです。「応急診療所の先生

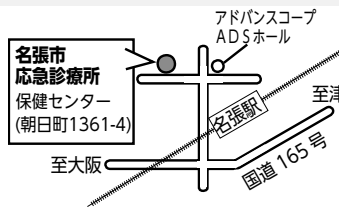
が専門でないで不安」という声を聞くこともありますが、トリアージは当番医の専門の診療科かどうかにかかわらず、知識や経験に基づき医師であれば当然できるものです。また、医師会では市内の開業医に対し、子どもの病気の研修などを実施し、小児の診療に対応できるような体制を整えるなど日々進歩する医療に対応できるよう努力しています。

市民の皆さんに、ご理解いただきたいのが、応急診療所はあくまで応急的な処置や投薬を行う機関であるということです。検査などの設備も整っていませんし、発熱や腹痛などの原因を特定したり、病名を確定したりする機関ではないのです。かかりつけ医にかかるまで、一晩安心して様子を見てもらえることを目的としていますので、薬も基本的に1日分しかお出ししていません。

伊賀地域の救急医療は、待たなしの状況です。二次救急医療の負担を少しでも軽減するためにも、わたしたち名賀医師会会員が丸一となって応急診療所を充実させ、伊賀地域の医療体制を守っていきます。市民の皆さんも普段からかかりつけ医を持つことと、体調がおかしいと感じたら、早めにかかりつけ医の診療時間内に受診していただくようにご協力をお願いします。

名張市応急診療所のご案内

保健センター向かって右側に併設しています。



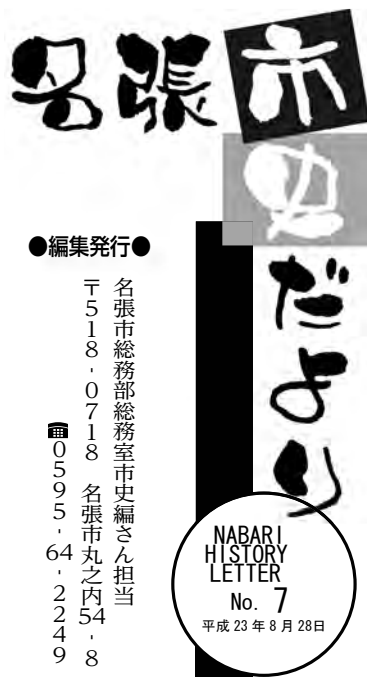
【診療科目】 内科・小児科

【診療受付時間】

平日(月～土曜日)	午後8時～午後11時
休日 (日曜日・祝日・お盆・年末年始)	午前9時～正午 午後3時～午後5時 午後8時～午後11時

- ☆診察料、健康保険証、各種医療費受給者証をご持参ください。
 - ☆薬を服用中の人は、「お薬手帳」など薬の内容がわかるものをご持参ください。
 - ☆翌日や休日明けにはかかりつけ医などの診察を受けてください。
 - ☆入院などが必要な場合は、二次救急医療機関を紹介します。
 - ☆悪天候時は休診する場合があります。
- ☎ 応急診療所 ☎ 63・3913

広報なばり9-4号に「地域医療を支えるvol.2市立病院」を掲載予定です



●編集発行●

名張市総務部総務室市史編さん担当
〒518・0718 名張市丸之内54・8

☎0595・64・2249

記録と保存の大切さ

—史料整理の中で—

市では、新たな『名張市史』の刊行と共に資料編の基となるさまざまな調査や記録保存作業を行っています。例えば、旧家や寺、神社、地域、講などに残されている紙や板木に書かれている文書などの記録保存をしています。

時代の変革により昨今の生活様式は、ものすごいスピードで変わっていき、それまで長く受け継がれてきたものも急速に失われつつあります。東日本大震災においても人命と共に多くの貴重な資料が失われましたが、また、一方で明治の津波被害を記した石碑まで逃げたことにより、救われた命があったことも報道されていました。まさに「温故知新」先人たちが残してくれた貴重な財産が今に役立つのです。

現在、市史編さん担当では市内

の旧家に残されていた幕末期の史料を整理分類中ですが、この史料群を調べることで、幕末期の藤堂藩や名張藤堂家の様子を垣間見ることが出来ます。

幕末といえば、新撰組をはじめ坂本竜馬、篤姫など多くの人物や出来事がドラマや映画などで取り上げられ、「歴史女」(注)に代表されるように一大ブームとなつていますが、藤堂藩が重要な役割を果たしていた事実は、意外に知られていません。

戊辰戦争で藤堂藩は、伊賀の鉄砲隊を主力とした藩兵が鳥羽伏見の戦いで新撰組に砲撃を加えたり、江戸寛永寺で彰義隊と交戦し、函館の五稜郭の戦いにも従軍しているのです。この戦いで倒れた名張の18歳から25歳までの若者3人を含んだ伊賀の藩兵たち43人が上

野城公園内の「彰忠碑」に刻まれています。

このような有名な史実に関する史料も重要ではありませんが、わたしたちのもっと身近な地域において、ほんの数十年前の出来事を調べる際においても、なかなか資料などが残っていないことが多くあります。一面、田んぼだったところが開発により住宅団地や商業施設になり、在りし日の田園風景の写真を探し出すことは非常に困難です。

つまり、今この時の何気ない日常を記録として残していくことが何十年か後は、貴重な資料となってくるのです。すべての記録を残すということは、難しいことですが、こういう心掛けが大切なことだと思います。

古文書を調査していると、奇跡的に残していただいたおかげで、わたしたちは、今この時代に当時

名張市史第1巻 「名張市史 資料編 考古」 販売中



書籍版…5,000円 CD-ROM版…1,500円

販売場所

総務室市史編さん担当事務所
(名張市丸之内54・8 旧老人福祉センター / 名張藤堂家邸隣 / ☎64・2249)
または、市役所2階総務室
※郵送希望の方は、総務室市史編さん担当へお問い合わせください。

☆☆☆☆☆☆☆☆

「おきつもの名張 今と昔」 販売中



市制50周年を記念して刊行した名張の1万2千年を自然・歴史・暮らしで見開き2ページの読みきり85項目で学ぶガイドブックです。

◎総務室市史編さん担当事務所と名張藤堂家邸窓口で購入いただけます(定価800円)。

市史編さんに必要な資料・情報をお寄せください

- ・墨で書かれている古文書や板木
- ・区や組合、講などで引き継いでいる書類
- ・日誌や思い出を綴った絵日記など
- ・懐かしい風景や行事の写真、スケッチ
- ・仕事道具、生活用具、玩具などの民具
- ・土地の言い伝え、昔話
- ・神社やお寺に関する書類
- ・地元の様子を描いた絵図や絵画、図面
- ・古い新聞や雑誌、広告、ポスター
- ・戦争体験や戦中、戦後の暮らし
- ・石碑、お地蔵さん、古いお墓などの石造物
- ・方言、山・川・谷などの地名 など

注 歴史好きの女性。特に幕末や戦国武将に関心をもち、時代小説や史跡めぐりを好む女性。

市史編さん担当より

また、地域でこういったものを調べているが、何か市史編さん担当で資料がないかなどお気軽にお問い合わせください。

「免許証十…」

ある日、買い物に出かけたわたしは、イライラしながらハンドルを握っていました。わたしの車の前を高齢運転者マークを、つけた車が「のろのろ」と走り続けていたのです。

わたしは助手席の夫に「年をとって周囲のスピードに乗って走れなくなったら、迷惑だし危険だからもう運転やめたらいいのにね」と言いました。

思わず出た言葉に、夫の返事は意外なものでした。

「そうかな?年をとってからのほうが、買い物だとか通院だとか、毎日の生活に車が必要なんじゃないの?」

その言葉を聞いて、相手の立場に思いを寄せず、自分の感覚だけを優先した考え方をしていた自分の想像力のなさが、とても恥ずかしくなりました。

わたしの前を走っていた車は、確かにゆっくりとした速度でしたが、渋滞を起こすようなものではなく、制限速度を守って安全運転を続けていました。むしろ周囲が速度オーバー気味なのです。

そんな安全運転の車を「のろのろ」で「迷惑」「危険」と感じたわたし。



ることなく、「みんなが迷惑している」「運転できないならしなればいい」と切り捨てていたので

わたしは「高齢運転者マーク」や「初心者マーク」といったステッカーを貼ることは、規則や決まりというだけ

ひまわり No. 377



～人権尊重をくらしのなかに～
ご意見・ご感想は人権啓発室(☎63-7909)へ

でも、この考えも相手の立場に思いを寄せると

いう想像力が欠けたものでした。「わたしは高齢運転者です、運転初心者です」という発信を自分からしなければ、危険な「幅寄せ」や「割り込み」を受けて事故につながるりかねないという厳しい現実が前提にあるのです。

わたしはそうした状況をつくる側にながら「みんな」や「世間」という多数派の側であぐらをかいていたのではないかと思います。

相手のことを想像し思いを寄せ「人権感覚」が車の運転にも必要なのだと感じました。

緊急雇用創出事業により、市の臨時職員を募集します

職種 不法投棄ごみ撤去業務など
対象 現在求職中の人
雇用期間 10月1日(日)～平成24年3月31日(日)
応募 ハローワーク伊賀(伊賀市四十九町)か、名張パートバンク(丸之内/ふれあい内)で紹介を受けて、9月1日(日)から9日(日)午後5時15分までに(土・日曜日を除く)必要書類を市に提出してください。
※詳しくは求人票をご覧ください。

☎ 環境対策室 ☎ 63-7496

「これからの移動送迎を考えるつどい」を開催

日時 9月11日(日) 午後1時～4時45分
場所 三重県伊賀庁舎(伊賀市四十九町)
内容 講演/講師 交通に関する法律などの仕組み・経営/猪井 博登さん(大阪大学大学院助教) ◎講演終了後「福祉有償運送」「福祉タクシー」「コミュニティバス」について報告、分科会を行います。分科会報告など終了後、要望があれば事業立ち上げなどの個別相談を行います。
定員 90人 申込 電話で問い合わせ先へ
☎ 「美しく国おこし・三重」推進室伊賀駐在 ☎ 24-8006

「ほっとバス錦」をテーマにした写真を募集

作品サイズ 2L版(A5版も可)
応募点数 3点以内※自作未発表のもの
応募方法 9月30日(日)までに、錦生公民館(〒518-0737 安部田2118)窓口へ備え付けの応募用紙に必要事項を記入して作品とともに同窓口へ
◎11月13日(日)開催の錦生地区文化祭で入賞者を発表(賞状・副賞授与)
☎ ほっとバス錦運営協議会事務局(錦生公民館内) ☎ 63-0252

毎月第1・3金曜日 無料トレーニング指導を実施

自分の目的に合ったトレーニング方法で、体力アップしましょう!
日時 9月2日～12月16日の毎月第1・3金曜日 1回目…午後2時～4時 2回目…午後6時～8時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
対象 武道交流館いきいき健康トレーニング室利用登録者
指導者 ウェストスポーツクラブ専属インストラクター(健康運動指導士、健康運動実践指導者などの有資格者)
◎参加無料。申込不要。詳しくは問い合わせ先へ
☎ 武道交流館いきいき ☎ 62-4141

実践 災害時・緊急時の扱いから学ぶ 個人情報の保護

日時 9月11日(日) 午後1時30分～4時
場所 市民情報交流センター(希央台5)
内容 市民活動を円滑に推進するために法律を正しく学びます。
講師 三木 秀雄さん(弁護士) 定員 30人
参加費 2,000円 ◎申込不要
☎ なばりNPOセンター ☎ 64-0051

「野生獣による農林産物への被害について考えるフォーラム」を開催

開催日 9月15日(金)・16日(土)
場所 合歓の郷(志摩市)
内容 ▼鳥獣害対策資材・製品展示(15日・16日)※15日午後2時から3時30分まで、出展物の特徴などを紹介
▼講演会(16日) 演題…「人と野生獣の関わり方の今と昔」「獣害対策の取組み」など
※1演題約20分。申込不要。先着250人
▼獣害相談窓口(16日) 午前9時から午後4時まで
☎ 三重県農水商工部農山漁村室 ☎ 059-224-2017

子ども支援センター かがやき 催物

開館時間 午前9時30分～午後5時
※日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始は休館
▼「はじめて広場」9月9日(日) 午前10時30分～
☆「かがやき」を利用したことがない人は、気軽にご参加ください。
▼親子で遊ぼう 9月2日(日)…野菜スタンプで遊ぼう 材料費50円 9月17日(日)…伊賀シンフォニックアカデミーによるミニコンサート ※いずれも午前10時45分～
☎ 子ども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) ☎ 67-0250

リバーナホール 催物

9月
☎ 商工観光室 ☎ 63-7648
■フォトクラブ「集い」写真展示会
日時 9月2日(日)～4日(日) 午前10時～午後5時(最終日は3時まで)
主催 フォトクラブ「集い」
■名張写真友クラブ第35回写真展
日時 9月9日(日)～11日(日) 午前10時～午後6時(最終日は5時まで)
主催 名張写真友クラブ

「第11回名張市障害者スポーツ大会」参加者募集

日時 9月25日(日) 午前10時～午後3時
場所 総合体育館(夏見)
内容 車いす魚釣り競走、大まり送り、ニューススポーツ体験など
申込期限 9月9日(日)
※申込方法や大会の詳細は問い合わせ先へ
☎ 名張市障害者スポーツ大会実行委員会(名張市社会福祉協議会内) ☎ 63-1111

9月の間 地域医療室
献血 ☎ 63-6970
日時 9月14日(日) 午後2時～4時
場所 リバーナ(元町/イオン名張店)

8月30日～9月5日は建築物防災週間 災害時に備え、日ごろから建築物やブロック塀などの点検を!

次号予告 我が家の防災対策

伊賀地域二次救急実施病院

【小児科以外の診療科】

健康福祉政策室 ☎63-7579

9月

実施時間帯

◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
◆土・日曜日、祝日…午前8時45分～翌日午前8時45分
※ただし、岡波総合病院は、月曜日…午後5時～翌日午前9時/第2・4日曜日、祝日…午前9時～翌日午前8時45分
◆平日昼間午前8時45分～午後5時は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
				1名	2上	3名
4名	5岡	6上	7名/岡	8名	9上	10上
11岡	12岡	13名	14名/岡	15名	16上	17名
18名	19岡	20名	21名/岡	22名	23上	24上
25岡	26岡	27上	28名/岡	29名	30上	

☆みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000)…子どもの急病やケガの無料相談(毎日午後7時30分～11時30分)
☆救急医療情報センター(☎64-1199)…24時間体制で受診可能な医療機関を紹介しています。

名張市立病院(☎61-1100)

◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。

上野総合市民病院(☎24-1111)

◆開業医・応急診療所の紹介、救急車での搬送のみ受け入れ

岡波総合病院(☎21-3135)

◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。

◎受け入れ対象は、重症患者です。実施日以外は救急受け入れを行いません。

◎名張市立病院小児科の時間外(救急輪番の実施時間帯)の二次救急は、市立病院の二次救急実施日に実施

◎救急車の適正利用をお願いします



町をきれいにしましょう!

ボランティア専用ごみ袋(無料)の使い方

市内での環境美化活動やごみステーションの清掃、不適正排出物の処理、街路樹の落ち葉の片付けなどにボランティア専用ごみ袋をご利用ください。

袋の配布場所 市役所1階環境対策室

配布枚数 20枚以内 ※自治会など団体には必要枚数

排出方法 ▼分別してボランティア専用袋に入れ、各排出日にご

みステーションへ(1ステーション2袋まで)

▼地域の清掃活動などで大量に排出する場合は、事前に電話で伊賀南部環境衛生組合(☎53-1120)へお問い合わせください。

☎環境対策室 ☎63-7492



心と体の健康について考える

「救急の日・救急医療週間」講演会

日時 9月8日(木)午後2時～4時30分
場所 アドバンスコープADSホール(松崎町)

演題/講師 「あなたの腎臓を守る」長寿国日本にどうして腎不全が多いのか?/堅村 信介さん(三重大学医学部附属病院腎臓

内科准教授)、「放射線の基礎から健康影響まで―福島原子力発電所の事故を通して―/高橋 千太郎さん(京都大学放射線安全管理工学研究分野教授)

◎参加無料。申込不要

☎名賀医師会 ☎64-2321



「体育・健康フェスタ2011」

舞台発表(ダンスパフォーマンス)参加団体を募集

開催日 10月10日(祝)

場所 総合体育館(夏見)

募集内容 体とこころの健康につながるダンスパフォーマンスの発表団体 ※ただし事前説明会(2回程度)に参加できる団体

発表時間 10分/1団体

募集団体数 10団体 ※応募多数の場合は、実行委員会で協議

申込 8月29日(木)から9月5日(木)までに、はがきか、ファク

ス(63-6233)電子メール(health@city.nabari.mie.jp)で「10月10日参加申し込み」、団体名、団体PR(発表内容)、代表者氏名、住所、電話番号を記入し、保健センター(〒518-0721 朝日町1361-4)へ

☎体育・健康フェスタ実行委員会事務局(健康支援室内) ☎63-6970



まちを元気にする

市民公益活動団体の事業を募集します

事業実施期間 補助決定の日から平成24年3月31日まで

選考方法 書類、プレゼンテーション(応募団体に後日連絡)

応募期間 9月6日(木)～20日(火) (必着)

◎募集要項は、市役所4階地域経営室または市民情報交流センター(希央台5)で配布。詳しくは問い合わせ先へ

☎地域経営室 ☎63-7484



申込期限を10月31日(月)に延長します

木造住宅無料耐震診断を受付中

市が委託する診断員が、耐震診断マニュアルなどにに基づき、無料で耐震診断します。なお、昭和56年5月31日以前に建築(着工を含む)された木造住宅などの条件が

あります。

申込期限 10月31日(月)

※申込方法など詳しくは問い合わせ先へ

☎営繕住宅室 ☎63-7740



国津の杜の行事

☎はぐくみ工房あららぎ ☎62-6920

木工教室 ワイヤーイーゼルを作りましょう。S字フックを用いた小物の保管に有効活用できます。

日時 9月11日(日) 午前9時30分～正午

講師 土井 義政さん
定員 10人

参加費 1,800円

持ち物 作業しやすい服装、タオル、軍手

申込 8月29日(木)から9月5日(木)までに電話で問い合わせ先へ

※先着順。参加者が少ない場合は中止

広告

お庭のお手入れ お任せください!!

空き地の
草引き

剪定

消毒
施肥

何でも
ご相談
下さい

見積
無料

芝貼り
及び管理

空き地及び
畦の草刈り



お気軽に
お電話を

☎0595-21-9823

INAX株式会社 INAX 総合サービス
上野事業所 伊賀市三田1030